

## 研究課題 「院外心停止例救命のための効果的救急医療体制・治療ストラテジの構築に関する研究、JAAM OHCAレジストリへの参加」 に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2017年1月1日以降に当院救急外来に心肺停止で搬送された方が対象となります。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本邦では年間7万人を超える心臓突然死が発生しています。病院前救急医療の発展により、院外心停止例の社会復帰率は改善してきてはいますが、いまだに8%程度と非常に低い状態です。更なる社会復帰率向上のために、病院到着後の集中治療の効果が期待されますが、その治療実態と効果は明らかでなく効果的な治療法、適切な搬送先選定基準は確立されていません。本研究では、院外心停止例の搬送先病院の治療体制及び、低体温療法などの病院到着後の集中治療に関するデータを全国で前向きに登録・分析し、『搬送先病院の選定基準、有効な集中治療など院外心停止の社会復帰率を向上させるための治療ストラテジを検討すること』を目的としています。具体的な研究方法は患者様が搬送された半年以内にデータ収集担当者が必要となる情報を個人情報情報が削除された状態でWeb上に入力してデータを収集していきます。また、データ収集にあたっては消防本部が保管しているウツタイン記録も利用します。研究期間は2014年6月1日より永続的な実施を予定していますが、1年ごとに課題を検証し、3年ごとに更新する予定です。当院は実施承認日より参加予定です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、等

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

### 5. 研究組織

京都大学 環境安全保険機構 健康管理部門 教授 石見 拓 ほか

(本学における分担研究者:名古屋大学大学院医学研究科 救急・集中治療医学分野 助教 錦見 満暁)

JAAM OHCA レジストリ参加病院 90 施設

JAAM OHCA レジストリ 公式ホームページ

<http://www.jaamohca-web.com/info/archives/65>

## 6. お問い合わせ先

個人情報の取扱等に関する問い合わせや苦情の申し立てなど、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。

この研究に、ご自分やご家族のデータが使われることを拒否される場合は、下記の連絡先までご連絡下さい。たとえ、協力を拒否されても、病院での今後の診療になんら不利益になることはありません。しかし、拒否のお申し出のあった時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合には、研究結果を破棄できないことがあります。この場合でも個人が特定されることはなく、個人情報は保護されます。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

名古屋大学大学院医学研究科 救急・集中治療医学分野

助教 錦見 満暁（当院研究責任者）

助教 沼口 敦（当院研究分担者）

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL：(052) 744-2659

研究代表者：

京都大学 環境安全保険機構 健康管理部門 教授 石見 拓